

ENOKI

えのき



桜を愛でる



古来我が国では花と言えば「桜」を指すように「桜」は日本を代表する花です。

『いにしへの奈良の都の八重桜けふ九重にほひぬるかな』と、百人一首にもあるように、平安朝の頃にはポヒュラーな花となっていたようです。中国やヒマラヤにも数種ありますが、桜の種類が最も多いのは日本です。

日本にはヤマザクラ、エゾヤマザクラ、カスミザクラ、オオシマザクラなどのヤマザクラ系の種類と、これに似たチヨウジザクラ、マメザクラ、ミネザクラ、ヒガンザクラなどの桜が自生しています。

桜は古くから観賞用に栽培されていたため園芸新種が数多くあり、これらの細かい系統のいかにかわからず、サトザクラ(里桜)としてまとめられています。

現在、最も多く植えられ、お花見の桜の代表格はソメイヨシノでエドヒガンとオオシマザクラの雑種とされ、江戸染井の植木職人が売り出したと言われています。榎地区の近辺にも桜の名所はいくつかあります。暖かな春を待ち、お花見を楽しみましょう。

● 戸山公園(写真上中・下左)箱根山地区と大久保地区の二カ所に分かれるが、箱根山の頂上から見下す桜は素晴らしい。

● 江戸川公園・神田川(写真上右・上左下右)周辺住民のお花見のメッカ。

● 新宿御苑(写真下中)ソメイヨシノも多いが、ヤエザクラも多く、桜の種類は60種類以上と言われている。

町連一斉防災訓練 黄色旗を掲げよう！

昨年の11月11日(日)、防災黄色旗による安否確認と、管内7避難所と出張所との無線通信を中心とした一斉防災訓練を行いました。この訓練は東京都の「地域の底力再生事業助成事業」を利用して、榎地区の町会合同による初の試みとして実施しました。

当日は多くの町会員が、事前に各戸に配付された黄色旗を玄関先等に掲げて訓練に参加しました。しかし、地域によっては掲げている家が少ないところもありました。大地震発生時に黄色旗を活用していただくため、今後も訓練を重ねて定着を図っていきたくと考えています。また、無線通信訓練では、各避難所からの連絡が集中し、出張所との通信がなかなかできないという状況が発生しました。

今回の訓練の成果と課題は、1月20日(日)に発表会を開いて報告します。この成果を減災に向けた取り組みに活かしていきたいと考えています。



黄色旗の数を数える町会の防災部員

牛込第二中学校同窓会

昨年の12月9日(日)、大隈ガーデンハウスにおいて「牛込第二中学校同窓会開校65周年記念総会」が盛大に行なわれました。第一部が総会、第二部は懇親会でした。

第一期卒業生の方の学校に対する熱い思いを聞いたり、元教員の方のお話を聞いたりしたことで、牛込第二中学校のあゆみを知り、さらに今の子どもたちがいかに恵まれた環境で学ぶことができているかということを知ることができました。最後はじゃんけん大会で盛り上がり、校歌を歌って閉会となりました。

第一期卒業生の方々は、校舎も校歌もない環境であったということでした。次回はずいぶん学校で同窓会を開催していただき、現在の学び舎で皆様につかの間の学生気分を味わっていただきたいと感じました。



江戸川小学校「能」公演

昨年の11月5日(月)の放課後、「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」として、江戸川小学校体育館で能公演が開催されました。「新宿区伝統芸能の会」「NPO法人せんす」による、シテ・ワキ・囃子・地謡を揃えた本格的な能の公演です。

前半は、重要無形文化財総合保持者も含まれた一流の出演者自らが、能やお囃子について分かりやすく説明をしてくださいました。和楽器の体験コーナーでは、希望した子どもたちが緊張しながらも演奏にチャレンジしました。後半は半能「高砂」の上演。大人でも難解な能ですが、3年生から6年生までの子どもたちは、目の前で演じられる本物の迫力に吸い込まれるように見入っていました。「言葉の意味はわからなかったけれど楽しかった」「楽器の音や、楽器をやっていた男の人たちの声がきれいだった。神様もすごくよかった」と、日本の代表的な伝統芸能である能を、子どもたちは存分に堪能できたようです。

また、今回の能公演は一般にも公開されました。地域の方や、なかには千葉県や埼玉県からわざわざお越しになった方もいらつしやう、「子どもの頃から本格的な芸能に触れられるのは素晴らしい」「これからこのような芸術鑑賞の機会があれば参加したいです」などと大好評でした。



緊張しながらも真剣に小鼓の演奏に挑戦する子どもたち

榎町学童クラブ

子ども家庭支援センターは新宿区に4カ所あります。0〜18歳未満の子どもと、その保護者が利用でき、楽しく遊ぶことができるスペースがあります。

また、子ども家庭支援センターでは、子育てと家庭に関する相談や子育て支援に関する事業も行っています

今回は、榎町子ども家庭支援センターの中にある榎町学童クラブを紹介します。

榎町学童クラブは、早稲田南町学童クラブと同じくワークスペースが区の業務委託を受け運営しています。

学童クラブは1年生から3年生までの児童(障害のある児童は6年生まで)が利用できます。

●子どもたちが楽しく遊ぶ

子どもたちは6階の遊戯室で元気に遊んでいます。遊びにもいろいろあり、ドッジボールや野球は相変わらず人気がありますが、最近ではジャグリングに興じる子どもたちの姿が多く見られます。

ダンスや一輪車、エのキッズイングリッシュのクラブもあります。クラブで練習を重ねている子どもたちの技能は著しく向上しています。各クラブは地域のお祭りやイベントに参加し、演技や技能を発表しています。

●学習のお手伝い

基本的に学童クラブでの学習は子どもの自主性に任せています。学校の宿題をやるように希望する家庭の子どもにはクラブが面倒を見ています。

春休みや夏休みなど、また、振替休日で学校が休みの日は、クラブで学習時間が定められており、その間、子どもたちは学習しています。

●学童クラブの費用

利用料は月額6000円です。この利用料の中でおやつも提供しています(一人月額2000円程度)

午後6時から7時までの延長を希望する場合は、一日につき200円増しとなります。10回以上の場合の上限金額は2000円です。

登録人数 25年1月4日現在 計48名	1年生	23名
	2年生	14名
	3年生以上	11名



学童クラブ おやつ作り

高齢者クラブでいきいき 元気に暮らそう

榎地区の高齢者クラブの最近の活動状況をお知らせします。

平成24年度第2回区高連 グラウンドゴルフ大会

平成24年10月16日(火)、戸山多目的運動広場において開催され、新宿区の47チームが参加しました。

榎地区からの出場チームのなかでの成績は、9位の早稲田永楽会(133打)が最高でした。最高齢者賞は、柳町すみれ会の小島トヨさん(91歳)でした。

他に、榎地区からは次のクラブが参加しました。(成績順)

- 柳町すみれ会 弁天町和老クラブ
- 原一あゆみ会 薬王寺第二長寿会
- 薬王寺第一長寿会

第21回区高連 輪投げ大会

平成24年12月3日(月)、新宿コズミックセンター体育館において開催され、新宿区の62チームが参加しました。

榎地区からの出場チームのなかでの成績上位は、8位の早稲田クラブ(245点)、10位の榎町友の会(237点)、11位の早稲田クラブ(229点)でした。

他に、榎地区からは次のクラブが参加しました。(成績順)

- 薬王寺第一長寿会 山吹会
- 薬王寺第二長寿会 早稲田永楽会
- 弁天町和老クラブ 原一あゆみ会
- 原二わらく会 早稲田長寿会
- 柳町すみれ会 西鶴クラブ

平成24年度区高連 秋季高齢者福祉大会

平成24年11月15日(木)、新宿文化センターにおいて開催され、新宿区の70組が参加しました。

榎地区からは次のクラブが参加し、日頃の練習の成果を披露しました。

- ◇新舞踊 西鶴クラブ5名
- ◇弁天町和老クラブ8名
- ◇フォークダンス 原一あゆみ会8名
- ◇合唱 薬王寺第二長寿会15名
- 原二わらく会10名
- 早稲田長寿会7名
- 早稲田永楽会13名
- あかぎ友の会10名

*資料提供

牛込地区高齢者クラブ連合会

●各高齢者クラブでは新入会員を随時受け入れています。詳細は、各クラブの役員又は各町会長にお尋ねください。

第11回 榎町 地域センターまつり

「昨年」の10月28日(日)、「榎町地域センターまつり」を開催いたしました。1000名近くの地域の皆さまにご来場いただきました。

多目的ホールでは、地域の子どもたちによる太鼓演奏や合唱、ダンスなど、地域センター登録団体による日舞などが披露されました。

昔遊びやゲーム、手作り教室、お茶室などには大勢の皆さんが参加され、楽しんでいかれたようです。野菜、鉢植え、パンの販売は毎年ご好評をいただき、すぐに売り切れとなりました。

今回は福島県伊達市が参加し、果物や漬物などの物産を販売しました。また、ご来場の皆さまから、牛込A地区の小学校が行っている「東日本大震災被災地の学校へ紙を送る支援」への寄付もいただきました。恒例の「指圧」や「包丁研ぎ・まな板削り」での募金は、下記のとおり団体に寄付いたしました。

タイル工作

福島県伊達市物産展



えのき合唱団の合唱



●指圧

主催	東京指圧救護赤十字奉仕団
寄付先	日本赤十字社東京都支部
金額	23,460円

●包丁研ぎ・まな板削り・タイル工作

主催	東京土建一般労働組合新宿支部牛込分会
寄付先	新宿区社会福祉協議会
金額	15,000円

包丁研ぎ(175丁)まな板削り(20枚)タイル工作(36個)

第20回 榎町地区小学校対抗 ドッジボール大会

榎町地区内の小学校から選手を募り、学校対抗で行われる「ドッジボール大会」が昨年の10月25日(日)、早稲田小学校において開催されました。

参加選手は118名。低学年、高学年とに分かれて試合が行われました。低学年は1チームが16名、19名と人数が多かったのですが、混乱もなくスムーズに試合が進みました。また、前回の試合に比べ、ボールを投げる、拾うの速度が増し、距離も伸びて、勢いのある試合が展開されました。

今回の「ドッジボール大会」にも多くの小学生の皆さんが出場して、白熱した試合が見られることを期待しています。

*試合結果は左記のとおりです。

低学年の部

優勝 鶴巻小学校チーム

第二位 早稲田小学校Aチーム

第三位 牛込仲之小学校チーム

高学年の部

優勝 鶴巻・牛込仲之小学校チーム

第二位 江戸川小学校Bチーム

第三位 江戸川小学校Aチーム

主催：早稲田地区青少年育成委員会
榎町特別出張所



おすすめ冬の散歩道

早稲田界限

厳寒の中、暖かな日を選んで散歩に出かけましょう。今回は早稲田大学のキャンパス内とその周辺を回ります。散歩と言っよりは近場の発見と言った方が良いかも知れません。

コースは早稲田大学演劇博物館↓大隈庭園↓穴八幡宮↓放生寺です。スタート地点への最寄りの都バス停留所は早大正門です。放生寺から逆に回った場合は、馬場下町ですが、長い距離ではありませんから、ご自宅から歩き始めることをお勧めいたします。

まずは演劇博物館へ向かいます。大隈講堂前の正門から入って大隈重信の銅像の手前の道を右折した突き当たりです。

この博物館の正式名称は早稲田大学坪内博士記念演劇博物館といます。1928年10月に、坪内逍遙の古稀と「シエークスピア全集」完訳を祝って学会、演劇界の有志千五百名の協賛により建てられたものです。建物の構造は地上3階地下1階で、シエークスピア時代のロンドンの劇場「フォーチュン座」を模しています。

再び正門に戻り左折、大隈庭園に向かいます。この庭園は井伊掃部頭・松平讃岐守の下屋敷にあった和様四条家風の名園を大隈重信が文人風に改造したものです。没後大学に寄贈され、終戦の年の5月の空襲で廃墟と化しましたが、多くの



人々の努力により復原されたものです。次は早大南門通りを早稲田通りに出て穴八幡宮へ向かいます。穴八幡宮は奥州の乱を鎮圧した八幡太郎義家凱旋の折、日本武尊命の足跡にならってこの地に兜と太刀を納め、氏神八幡宮を勧請し、永く東北鎮護の柱として祀られました。境内は広く、長い石段を登らなくてはなりません。お年寄りにはちよっと辛いところですが、早稲田通りの坂の途中から裏の道があり、こちらの方が楽だと思います。

穴八幡宮の参拝の後、南側の放生寺へ向かいます。放生寺は穴八幡宮の別当として開山されました。「一陽来福」は放生寺が天保年間より冬至前の七日間、除災招福祈禱して信徒に授与したものです。また虫封じの祈禱は有名です。左記の地図を参照に、甘泉園への散策もお勧めいたします。きっとご満足いただけると思います。



↑早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
日曜日も開館しているが、夏期、冬期等授業休止期間中および年末年始、大学創立記念日(10月21日)早稲田祭、入学試験期間中、祝日、日曜と祝日が連休となる日曜日は休館。



↑大隈庭園 静かに散策を楽しむお年寄りやお子さんを遊ばせるお母子の姿が見られる。



↑大隈庭園の開園時間は、4月~12月の授業実施日の月・火・木・金・土曜日の11~16時。



↑穴八幡宮の階段を登り切った所に光賽門が立つ。紅葉の見頃は11月。



↑穴八幡宮社殿 古風で威厳のある佇まいは歴史を感じさせる。



←穴八幡宮入口の大鳥居
再建されて境内全体が美しくなった。



↑放生寺入口 穴八幡宮とは地続きだが、入口は諏訪通り側にある。



↑放生寺の本尊、観世音菩薩はこの社殿に安置されている。

榎クリーンデー

私たちの住む町をきれいにしましょう！榎地区全域で一斉清掃を行います。ほうき・ちりとり・ゴミ袋は各自で用意ください。

- 日時：3月3日(日)
午前9時～10時

*集合場所等の詳細は、各町会の掲示板にてお知らせします。

昔あそび もちもちの会

おもちつきを体験してみませんか！おいしいおもちを食べて元気になって「昔の伝統あそび」や「手作り教室」も楽しみましょう！

- 日時：3月10日(日)
午前10時～午後1時
入場 午後0時30分まで
- 場所：牛込第二中学校
- 協力：牛込第二中学校
- 共催：榎町子ども
家庭支援センター



第41回 のんびり 歩こう会

葛西の海と水族館で遊ぼう！
今回の「のんびり歩こう会」は、葛西臨海公園を訪れ、海岸遊びと水族館見学を楽しみます。多数のご参加をお待ちしています。

- 日時：3月31日(日)
午前8時30分山吹高校前集合
- 行先：葛西臨海公園
- 参加費：大人1000円
高校生以下無料

*詳細は2月中旬に掲示される町会掲示板のポスターをご覧ください。

スポーツ交流

ユニカール 輪投げ

- 日時：①2月3日(日)
②3月3日(日)
③4月7日(日)
④⑤午前10時～12時
- 会場 榎町地域センター
4階 多目的ホール
- 申込み・参加費は必要ありません
- 問合せ 黒川孔晴
Tel(3268)1777
- 主催 わせたスポーツ・文化
協議会

地域ふれあい分科会

榎ふれあいデー

第一日曜日 午後1時～3時
早大通りにて実施(雨天中止)
誰でも自由に参加してください！

- 2月3日(日)
節分会
豆まきをして福を呼びましょう！
お面作り
- 3月3日(日)
ひな祭り
お雛さまを作りましょう！

*けん玉・コマ回しが回し・縄跳び、その他懐かしい遊びを用意しています。

榎ふれあいクッキング

栄養たっぷり命のスープ

- 日時：2月11日(祝)
午前10時～午後2時
- 場所：榎町地域センター
3階 調理室
- 対象：高校生以上成人
- *申し込み等の詳細は、各町会の掲示板をご覧ください。

地域活性分科会

第9回 早稲田まち歩き

ご好評をいただいている「早稲田まち歩き」。今回は新宿区に隣接した文京区の名所を中心としたコースを設定しました。

今回も榎地区協議会地域活性化分科会のメンバーが、自らの体験や学んだものをもとに解説を行う予定です。参加者との体験交流を深めながら意義あるものにしたと思います。多くの方のご参加をお待ちしております。

- 日時：3月17日(日)
午前9時集合(時間厳守)
正午 解散予定
- 集合：榎町地域センター
3階 会議室B
- 募集：30名(先着順)
- 参加費：無料
- 申込み：2月18日(月)～3月1日(金)
平日午前10時～午後5時
榎町特別出張所 中野・富樫
Tel(3202)2461
- コース：榎町特別出張所→田島の森碑(元赤城神社)→神田川大洗堰跡→関口芭蕉庵→新江戸川公園→永青文庫→講談社野間記念館→東京カテドラル聖マリア聖堂→椿山荘→鳩山会館(解散)
- *永青文庫、講談社野間記念館、椿山荘、鳩山会館は、入館いたしません。

少年野球チーム 早稲田ジュニア

「早稲田ジュニア」は早稲田小学校を拠点に、幼稚園年長から小学6年生の部員で活動している少年軟式野球チームです。

野球を通じて何事に対しても「感謝と思いやり」を持てる人間になるように指導しています。

野球チームですので、部員たちは野球がうまくなり、試合に参加できるように目標を持って練習をしています。野球経験がない子どもでも基本から指導し、野球が好きになってくれるように日々指導しています。

最近では部員が成長して、新宿区少年軟式野球連盟の開催試合や新宿区内の大会において上位争いに加わるようになりました。昨年は毎年9月下旬に行われる「平成24年第10回四谷牛込大会」において、一部(6・5年)が準優勝、二部(4・3・2・1年)が優勝という大成果をあげました。

皆さんと一緒に野球を楽しみましょう！



平成24年第10回四谷牛込大会 優勝記念

新戦力募集中！
体験練習を受け付けています！
【申込み・問合せ】090-4918-4310 小島

コミュニティ・スポーツ大会

昨年の11月25日(日)、鶴巻小学校において「榎地区大会」が行われ、ビーチボールバレー、ユニカール、輪投げの3種目における熱戦が繰り広げられました。地区大会の優勝チームは以下のとおりです。

- ユニカール 山吹町なかよし会E
- ビーチボールバレー ハッピークラブB
- 輪投げ(50歳以上) 榎町友の会A
- 輪投げ(一般) TomoTomo

12月9日(日)、コスミックセンターにおいて区内10地区の各地区大会を勝ち抜いた上位チームによる「中央大会」が行われました。榎地区は残念ながら入賞に届きませんでした。参加した皆さんは互いに健闘を称えていました。既に次回大会の入賞を目指して練習が始まっています。

皆さんもコミュニティ・スポーツ大会に参加しませんか。



榎地区大会 ビーチボールバレー

地域センターからのお知らせ

□ 事務補助員募集のお知らせ □

- 募集人員：3名
- 募集期間：平成24年12月26日(水)～平成25年2月20日(水)
- 勤務地：榎町地域センター
新宿区早稲田町85番地
- 勤務条件：①②③の組合せて週3日程度
(土・日・祝日・勤務有)

- ① 午前9時～午後1時
- ② 午後1時～午後5時30分
- ③ 午後5時～午後10時

*日勤・夜勤のみの採用はできません。

- 採用条件：18歳以上、日本語で勤務できる方。

(パソコン操作のできる方)

- 雇用期間：平成25年4月1日から6カ月間。ただし勤務成績により65歳まで継続雇用可。

- 勤務内容：会議室等受付管理事務
管理運営委員会行事従事
パソコン操作

- 報酬：時間給(交通費支給無し)

- ① 2880円
- ② 880円
- ③ 950円

- 応募方法：募集期間内に履歴書(写真付)・応募用紙を榎町

地域センター2階事務局に提出してください。

*応募用紙は榎町地域センター2階事務局に置いてあります。

- 選考：書類審査後、平成25年3月上旬に面接を予定
*詳細は書類審査通過者に連絡します。

- 問合せ：榎町地域センター管理運営委員会事務局
TEL(3202)8585
受付時間
午前9時～午後5時

年忘れカラオケ大会

昨年の12月23日(日)、地域センター4階多目的ホールにおいて「年忘れカラオケ大会」を開催いたしました。

舞台上に立たれた72名の皆さんは、それぞれの個性を出し切りキラキラと輝いていました。

フィナーレは「明日があるさ」の大合唱で幕を閉じました。

今回の「納涼カラオケ大会」は20回目を迎え、7月に開催を予定しています。大勢の皆さんの出場をお待ちしています。



百年の大樟伐らる冬木立ち

飯田もと子

気がつけば虫の音とだえ衣がえ

奥瀬イチ

子宝の写真ちりばめ賀状くる

加藤理君

ああ雪だ雪だ雪だと都会の子

軽部とみ子

検温は日課のはじめ冬の雨

川口あきを

精霊蜻蛉ゆび一本に母とまる

工藤進

亡父の齢こえて健やか寒椿

倉林知子

早朝の寒気が鼻を通りけり

佐藤琴美

福寿草落葉もたげて三つ四つ

菅原美智子

夕日映え富士の白雪染めにけり

中村章子

南天の実の赤冴ゆる霜の朝

蜂谷謙一

クリスマス点と点結う豆ランプ

森ひろし



かくれんぼ尻尾をちよつと出しておく
母からの電話が冬の声で来る

伊藤三十六

政変で民主の上に自由付き

へびへびと冬眠中だ起こすなよ

菅野あきら

孫と解くクイズ問題ボケ防止

乾杯のグラスに笑顔うつる幸

久根下和子

【新宿区生涯学習フェスティバル入選句】

努力した今日は明日への糧となる

脱皮してやる気新たにする巳年

小山一湖

落ちこぼれ味方なければ敵もなし

のんびりは可なく不可なく気もきかず

高橋凡苦郎

カンパイー 働けるって嬉しいな

次々と泉のように立ち話

田実 孜

えのき43号「えのき文芸」に掲載の川口あきをさん
の俳句に誤りがありました。左記に訂正するとともに
お詫びいたします。

正 涸れダムは龍の骸か秋早

川口あきを

誤 涸れダムは龍の骸か秋早ひでり

冬の花

ウメ(梅)

桜と同じバラ科の植物。百花に先駆け春一番に咲く。一輪ほどの暖かさが待ち遠しい。枝垂れ梅もある。



サザンカ(山茶花)

ツバキ科の常緑小高木。日本原産。11月から咲く。庭木、垣根によく使われ、園芸品種は120種とも言われる。



広報部からのお知らせ

「えのき」では毎号、榎町地域センターの登録団体の紹介をしています。

掲載いただける団体の募集をしています。

会員の募集や活動の様子、連絡先など、300字以内の原稿を添えて、お申し込みください。

「家族の肖像」「技の伝承」の企画記事に登場していただけた方の情報をお寄せください。

「えのき文芸」に掲載する句を募集しています。皆さんの身近にあることばを「五・七・五」の句にしてみませんか。次号の俳句のお題は「春」、川柳は「自由吟」です。

投稿はハガキかファックスに、俳句、川柳の別を明記の上、3月18日(月)までに榎町地域センター事務局までお送りください。

広報誌「えのき」に関するご意見やお問合せ、情報提供も榎町地域センター事務局までお寄せください。

〒162-0042

新宿区早稲田町85

Tel (3202) 8585

Fax (3202) 2478